

ことばのいみ

がつ

にち

なまえ

ぶんをよもう



ことばのいみをかんがえよう

あさの校でいて、
ぼくはゆっくりとあ
るくかめと出会った。
かめはいきなりむ
きをかえて、花をさ
がすようにぐんぐん
すすむ。

あるく



すすむ



ちいさくいっぽ。



ことばのいみ

がつ

にち

なまえ

ぶんをよもう



ことばのいみをかんがえよう

ついにいけにつ
いて、かめは水を
のむと、うれしそ
うにわらう。ぼく
はそのすがたをみ
て、とてもげんき
になった。

のむ



わらう



ちいさくいっぽ。

ことばのいみ

がつ

にち

なまえ

ぶんをよもう



ときどき、や

ねの上でとぶ

ねこにあう。

日よう日にぼ

くはねこをささうためのえさをつくることにした。

ことばのいみをかんがえよう

さそう



つくる



ちいさくいっぽ。



ことばのいみ

がつ

にち

なまえ

ぶんをよもう



えさのにおい

がひろがると、

ねこはすぐにお

りてきて、えさ

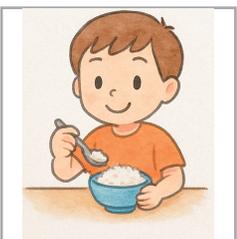
をたべる。ねこはおなかがいっばいになると、そのばでまるくなつてねた。

ことばのいみをかんがえよう

たべる



ねた



ちいさくいっぽ。

ことばのいみ

がつ
にち
なまえ

ぶんをよもう



としよしつで、
ぼくは本をよむ。
たのしくお中
なっていたら、
おはなしにでて
くるあおいとり

ことばのいみをかんがえよう

よむ

•

•



とぶ

•

•



ちいさくいっぱい。



ことばのいみ

がつ
にち
なまえ

ぶんをよもう



ぼくはふしぎ
だなおもいな
がら、どんだん
ページをめくる。
本をよみお
わったときには、
とりはいなく
たしながらジュースをのむ。
ことばのいみをかんがえよう

ことばのいみをかんがえよう

めくる

•

•



のむ

•

•



ちいさくいっぱい。

ことばのいみ

がつ
にち
なまえ



ぶんをよもう



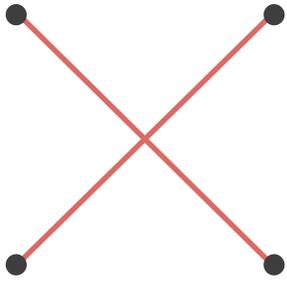
あさの校でいで、
ぼくはゆっくりとあ
るくかめと出会った。
かめはいきなりむ
きをかえて、花をさ
がすようにぐんぐん
すすむ。



ことばのいみをかんがえよう

あるく

すすむ



ちいさくいっぽ。



ことばのいみ

がつ
にち
なまえ



ぶんをよもう



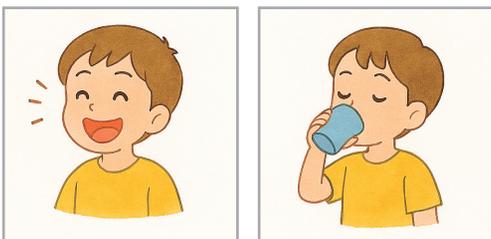
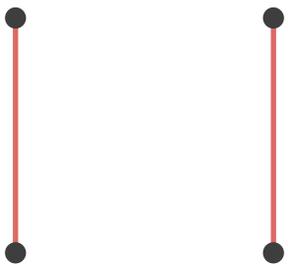
ついにいけにつ
いて、かめは水を
のむと、うれしそ
うにわらう。ぼく
はそのすがたをみ
て、とてもげんき
になった。



ことばのいみをかんがえよう

のむ

わらう



ちいさくいっぽ。

ことばのいみ

がつ

にち

なまえ



ぶんをよもう



ときどき、や

ねの上でとぶ

ねこにあう。

日よう日には

くはねこをささうためのえさをつくることにした。



ことばのいみをかんがえよう

ささう



つくる



ちいさくいっぽ。



ことばのいみ

がつ

にち

なまえ



ぶんをよもう



えさのにおい

がひろがると、

ねこはすぐにお

りてきて、えさ

をたべる。ねこはおなかがいっぱいになると、そのばでまろくなつてねた。

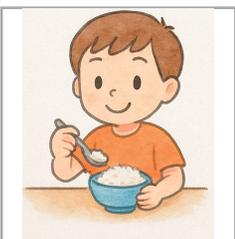


ことばのいみをかんがえよう

たべる



ねた



ちいさくいっぽ。

ことばのいみ

がつ
にち
なまえ

ぶんをよもう

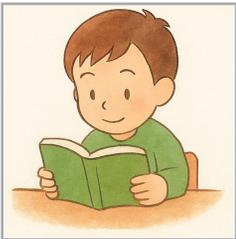
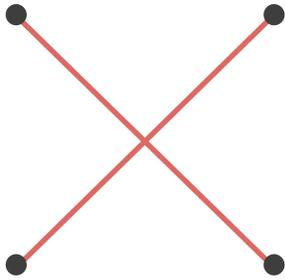


としよしつで、
ぼくは本をよむ。
たのしくおむ中
なっていたら、
おはなしにでて
くるあおいとり

が、いきなり目のまえをとぶ。

ことばのいみをかんがえよう

よむ
とぶ



ちいさくいっぱい。



ことばのいみ

がつ
にち
なまえ

ぶんをよもう

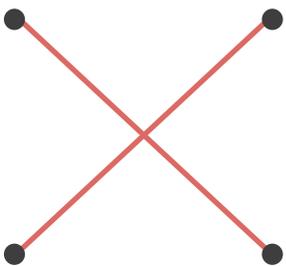


ぼくはふしぎ
だなおもいな
がら、どんだん
ページをめくる。
本をよみお
わったときには、
とりはいなく

なっていた。ぼくはまわりをみわ
たしながらジュースをのむ。

ことばのいみをかんがえよう

めくる
のむ



ちいさくいっぱい。